平和な社会を次世代へ

戦争の悲劇を忘れずに

空襲で市街地が焼け野原に（共愛学園提供）

昭和20年8月5日、本市は大空襲を受け、死者535人、負傷者600人、被災戸数1万1，460戸、被災者は全市人口の65・2％にもなる6万738人の被害を受けました。この悲劇を繰り返さないよう、戦争の悲惨さを次世代へ引き継がなければなりません。戦争のない平和な社会の実現をみんなで考えましょう。

■前橋空襲パネルの展示

前橋空襲などの戦争体験文と写真パネル25枚を展示します。

期日＝8月5日㈫～15日㈮

会場＝市役所1階市民ロビー

■冥福祈り黙とうを

戦争で亡くなった人たちの冥福を祈り、原爆が投下された時刻などには黙とうをささげましょう。

広島の原爆投下＝8月6日㈬午前8時15分

長崎の原爆投下＝8月9日㈯午前11時2分

戦没者を追悼し平和を祈念する日＝8月15日㈮正午

問い合わせは
いきいき生活課　☎898－6236

この世の地獄絵そのもの

とても暑い晩でした。空襲警報と同時に爆音が聞こえ、急いで蔵に入りましたが、心臓が止まる思いでした。爆弾や焼夷弾の投下が始まるとすごい音。外をのぞくと、家の形がありません。父がすぐに逃げるように言いました。外は火の海。地面は燃え、足の踏み場もないくらいでした。家族はばらばらとなり、私は祖母と弟と必死で逃げましたが進退窮まり水路の中へ。持っていた一枚の布団をかぶり草につかまっていました。夏とはいえ、水は冷たく恐怖もあり震えていました。

爆音もなくなり恐怖の一夜が明けると、辺りはがれきの山と化し地獄絵そのもの。命のあった事が不思議でした。家に戻ると家族は幸い皆無事で涙して喜び合いました。

西片貝町三丁目
石倉喜美子さん（79）

リサイクル品で出店者募集

リサイクルまつりで実施するフリーマーケットの出店者を募集。リサイクル品や不用品が対象で、食料品や貴金属などは出品できません。事業者は対象外です。

日時＝10月19日㈰午前10時～午後3時

会場＝六供清掃工場

対象＝市内か富士見村に在住する人、30組（抽選）

費用＝1区画（3㍍×3㍍）2，000円

申し込み＝8月20日㈬（必着）までに往復ハガキで。住所・氏名・電話番号・参加人数・販売する物を明記し、市役所清掃業務課「フリーマーケット係」（**☎898－6273**）へ

夏の夜空を彩る15,000発

8月9日に利根川河川敷で 第53回 前橋花火大会

前橋花火大会を8月9日㈯に大渡橋周辺の利根川河川敷で開催。スターマインや早打ち連発、空中ナイアガラなど1万5,000発が夏の夜空を彩ります。家族や友達と一緒にお出掛けください。

問い合わせは
同大会実施委員会
商工会議所　☎234－5108
にぎわい観光課　☎210－2189

日時＝8月9日㈯午後7時～9時（荒天の場合は10日以後に順延）

打ち上げ場所＝大渡橋を中心とした利根川河川敷

テレビとFMラジオが生中継

午後7時から9時まで群馬テレビとエフエム群馬で生中継します。

清掃ボランティア

日時＝8月10日㈰午前6時～7時30分（花火大会順延の場合はその翌日）

集合場所＝花火大会実施本部（利根川東側河川敷）

交通規制

国体道路「グリーンドーム前橋～正田醤油スタジアム群馬（旧県営敷島競技場）入口」（全面通行止め）＝午後4時～10時

大渡橋（全面通行止め）＝午後7時～9時30分（北側歩道は午後5時から）

中央大橋（歩道での観覧禁止）＝午後5時～9時30分

公共交通機関の利用を

当日は、国体道路や大渡橋周辺で交通規制を実施。なるべく徒歩や公共交通機関でご来場ください。路上駐車は周りの迷惑となるばかりでなく、緊急車両の通行妨害になります。絶対にやめましょう。やむなく車で来場する場合は、中心市街地の駐車場を利用してください。会場までは徒歩で15分です。

花火大会の交通規制

ふれあいバザールを開催

出店しませんか

ふれあいバザールのフリーマーケット出店者を募集します。

日時＝9月14日㈰午前10時～午後3時

会場＝敷島公園松林

費用＝1区画（3㍍×3㍍）1,000円

区画数＝100区画（抽選）

申し込み＝8月15日㈮（必着）までに往復ハガキで。代表者の住所・氏名・電話番号・販売する物を明記し、〒371－0017日吉町一丁目8－1・前橋商工会議所「ふれあいバザール出店係」（**☎234－5111**）へ